

合唱コンクール、中間テスト、そして校外学習と、矢継ぎ早に過ぎていった5月でしたが、気がつくと、1学期もすでに折り返し地点を過ぎています。

着任して以降は、気候のよさもあって、努めて校長室のドアを開けておくようにしています。本校の校長室は、職員室につながる廊下の途中に位置し、職員室に用事のある生徒はきまって校長室の前を通ります。時折、興味深げに校長室の中をのぞき込む生徒もいます。目が合うと軽く会釈をしたり、見渡して「へ～、こんななってるの」とつぶやいて去って行ったり...

中には、礼儀正しく入ってきて、始業の時間を気にしながらも、しばしの間、とりとめのない話をして、退出していく生徒もいます。ささやかな時間ではありますが、生徒の言葉に耳を傾け、時間を共有することで、子どもたちの世界に興味や関心を示せる大人でありたいと願っております。

これからも、そうした生徒たちとのふれ合いを通して、少しは親しみを感じてもらえる校長室でありたいと思っております。

